

平成 28 年 度

盛岡市一般会計及び各特別会計
歳入歳出決算概要説明書

平成28年度盛岡市一般会計及び 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

平成28年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも111,188,000,000円でありましたが、その後、事業の進展及び地方交付税等の確定に伴い第1号から第7号までの補正が行われ、これに平成27年度からの繰越額（繰越明許費及び事故繰越し）を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも117,947,750,574円となったものであります。

会計事務の執行にあたりましては、常に歳入の確保に、また、歳出につきましては適正な事業の執行の確立に最善の努力を傾注し、法令及び予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

この結果、決算額は、歳入総額が113,036,649,464円、歳出総額が111,652,479,849円となりましたので、歳入歳出差引額1,384,169,615円は、剰余金として平成29年度へ繰越しております。

この剰余金から翌年度へ繰り越すべき財源281,557,591円を差し引きました平成28年度実質収支は1,102,612,024円の黒字であります。

なお、平成27年度から平成28年度へ繰り越した額が1,690,426,673円でありましたので、単年度収支は587,814,649円の赤字であり、これを、平成27年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

区 分	年 度		平成28年度	平成27年度	増 減
			円	円	円
1	予 算 現 額		117,947,750,574	118,278,594,543	△330,843,969
2	歳 入 総 額	(A)	113,036,649,464	114,576,944,896	△1,540,295,432
3	歳 出 総 額	(B)	111,652,479,849	112,588,130,317	△935,650,468
4	歳 入 歳 出 差 引 額	(A)-(B) (C)	1,384,169,615	1,988,814,579	△ 604,644,964
5	翌年度へ繰り 越すべき財源	(D)	281,557,591	298,387,906	△16,830,315
6	当 年 度 支 実 質 収 支	(C)-(D) (E)	1,102,612,024	1,690,426,673	△587,814,649
7	前 年 度 支 実 質 収 支	(F)	1,690,426,673	1,369,742,062	320,684,611
8	単 年 度 収 支	(E)-(F) (G)	△587,814,649	320,684,611	△908,499,260
9	積 立 金	(H)	915,148,014	1,398,418,107	△483,270,093
10	繰上償還金	(I)	1,500,000	0	1,500,000
11	積 立 金 取りくずし額	(J)	2,079,923,000	1,338,880,882	741,042,118
12	実 質 単 年 度 収 支	(G)+(H)+(I) -(J) (K)	△1,751,089,635	380,221,836	△2,131,311,471

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。

まず、歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 117,947,750,574	円 118,278,594,543	円 △330,843,969	% △0.3
調 定 額	114,985,250,704	117,034,083,518	△2,048,832,814	△1.8
収 入 済 額	113,036,649,464	114,576,944,896	△1,540,295,432	△1.3
不 納 欠 損 額	213,654,446	361,462,981	△147,808,535	△40.9
収 入 未 済 額	1,748,603,468	2,106,174,907	△357,571,439	△17.0
収 入 率	% 98.3	% 97.9	—	0.4

(率は小数点第2位を四捨五入で表示。次表以下同じ。)

調定額 114,985,250,704 円に対し、収入済額が 113,036,649,464 円でありましたので、収入率（調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。）は、98.3%で前年度に比較し 0.4 ポイント高くなっております。

不納欠損額は 213,654,446 円ですが、その主なものは、市税の 174,109,872 円であります。その内訳は、市民税 42,703,874 円、固定資産税 113,706,391 円、軽自動車税 3,331,500 円、都市計画税 14,368,107 円となっております。

収入未済額は 1,748,603,468 円となっておりますが、その主なものは、市税の 1,230,166,712 円であります。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりであります。

第 13 款分担金及び負担金では、第 1 項第 2 目第 2 節児童福祉施設運営費負担金で 88,816,235 円あります。

第 14 款使用料及び手数料では、第 1 項第 7 目第 9 節住宅使用料で 73,762,790 円あります。

第 21 款諸収入では、第 5 項第 3 目第 1 節雑入中の生活保護費返還金で 288,094,188 円あります。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	117,947,750,574	118,278,594,543	△330,843,969	△0.3
支 出 済 額	111,652,479,849	112,588,130,317	△935,650,468	△0.8
翌年度繰越額	5,106,982,391	4,363,452,574	743,529,817	17.0
不 用 額	1,188,288,334	1,327,011,652	△138,723,318	△10.5
執 行 率	% 94.7	% 95.2	—	△0.5

予算現額 117,947,750,574 円に対し、支出済額が 111,652,479,849 円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は 94.7%で前年度に比較し 0.5 ポイント低くなっております。

不用額は 1,188,288,334 円となっておりますが、その主なものは、次のとおりであります。

第 2 款総務費第 1 項第 1 目第 3 節職員手当等の 86,155,329 円は、退職手当及び時間外勤務手当等が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 2 款総務費第 1 項第 1 目第 18 節備品購入費の 50,127,798 円は、グループウェア構築整備事業の導入機器の変更により見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 2 項第 2 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 70,882,253 円は、認定こども園及び地域型保育事業所への給付費が見込みを下回ったことによるものであります。

第 3 款民生費第 3 項第 2 目第 20 節扶助費の 142,859,780 円は、生活保護受給者への就労支援事業等により稼働年齢層世帯が自立したことなどにより被保護者数が見込みを下回ったことによるものであります。

第 8 款土木費第 2 項第 2 目第 13 節委託料の 106,532,951 円は、除排雪出動回数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 10 款教育費第 3 項第 3 目第 15 節工事請負費の 41,128,035 円は、北陵中学校の耐震補強事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要であります。本年度は、前年度に比較し収入済額が 1,540,295,432 円、1.3%、支出済額が 935,650,468 円、0.8%それぞれ減少しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は 3,825,586 円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせ、915,148,014 円を積立てました。

次に、特別会計であります、会計事務の執行にあたりましては一般会計と同様の配慮のもとに執行いたしました。

まず、歳入についてであります、全ての特別会計における合計額は次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	60,792,200,000	60,599,387,000	192,813,000	0.3
調 定 額	63,897,824,866	64,344,974,163	△447,149,297	△0.7
収 入 済 額	60,948,373,275	60,925,408,430	22,964,845	0.0
不 納 欠 損 額	363,827,902	400,687,437	△36,859,535	△9.2
収 入 未 済 額	2,597,123,268	3,027,296,960	△430,173,692	△14.2
収 入 率	% 95.4	% 94.7	-	0.7

調定額 63,897,824,866 円に対し、収入済額が 60,948,373,275 円でありましたので、収入率は 95.4%で前年度に比較し 0.7 ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	60,792,200,000	60,599,387,000	192,813,000	0.3
支 出 済 額	60,134,415,004	60,329,781,234	△195,366,230	△0.3
不 用 額	657,784,996	269,605,766	388,179,230	144.0
執 行 率	% 98.9	% 99.6	-	△0.7

予算現額 60,792,200,000 円に対し、支出済額が 60,134,415,004 円でありましたので、執行率は 98.9%で前年度に比較し 0.7 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 60,948,373,275 円に対し、支出済額は 60,134,415,004 円でありましたので、差引残額 813,958,271 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

まず、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	8,527,000	23,198,000	△14,671,000	△63.2
調 定 額	8,599,090	23,264,041	△14,664,951	△63.0
収 入 済 額	8,599,090	23,264,041	△14,664,951	△63.0
収 入 率	% 100.0	% 100.0	-	0.0

調定額 8,599,090 円に対し、収入済額が 8,599,090 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	8,527,000	23,198,000	△14,671,000	△63.2
支 出 済 額	8,182,173	22,947,136	△14,764,963	△64.3
不 用 額	344,827	250,864	93,963	37.5
執 行 率	% 96.0	% 98.9	-	△2.9

予算現額 8,527,000 円に対し、支出済額が 8,182,173 円でありましたので、執行率は 96.0%で前年度に比較し 2.9 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 8,599,090 円に対し、支出済額は 8,182,173 円でありましたので、差引残額 416,917 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		523,878,000	532,948,000	△9,070,000	△1.7
調 定 額		537,149,341	547,362,627	△10,213,286	△1.9
収 入 済 額		524,928,857	533,812,922	△8,884,065	△1.7
不 納 欠 損 額		1,379,596	1,249,202	130,394	10.4
収 入 未 済 額		11,021,736	12,404,344	△1,382,608	△11.1
収 入 率		% 97.7	% 97.5	—	0.2

調定額 537,149,341 円に対し、収入済額が 524,928,857 円でありましたので、収入率は 97.7% で前年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		523,878,000	532,948,000	△9,070,000	△1.7
支 出 済 額		523,250,554	525,258,741	△2,008,187	△0.4
不 用 額		627,446	7,689,259	△7,061,813	△91.8
執 行 率		% 99.9	% 98.6	—	1.3

予算現額 523,878,000 円に対し、支出済額が 523,250,554 円でありましたので、執行率は 99.9% で前年度に比較し 1.3 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 524,928,857 円に対し、支出済額は 523,250,554 円でありましたので、差引残額 1,678,303 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成28年度	平成27年度	比較	
			金額	率
予算現額	円 65,315,000	円 70,211,000	円 △4,896,000	% △7.0
調定額	350,581,585	298,571,304	52,010,281	17.4
収入済額	206,302,767	163,367,512	42,935,255	26.3
収入未済額	144,327,538	135,247,515	9,080,023	6.7
収入率	% 58.8	% 54.7	—	4.1

調定額 350,581,585 円に対し、収入済額が 206,302,767 円でありましたので、収入率は 58.8% で前年度に比較し 4.1 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成28年度	平成27年度	比較	
			金額	率
予算現額	円 65,315,000	円 70,211,000	円 △4,896,000	% △7.0
支出済額	29,325,178	34,974,051	△5,648,873	△16.2
不用額	35,989,822	35,236,949	752,873	2.1
執行率	% 44.9	% 49.8	—	△4.9

予算現額 65,315,000 円に対し、支出済額が 29,325,178 円でありましたので、執行率は 44.9% で前年度に比較し 4.9 ポイント低くなっております。

不用額は、35,989,822 円となっており、貸付額が母子、父子及び寡婦ともに見込みを下回ったことによるものであります。

以上のとおり、収入済額 206,302,767 円に対し、支出済額は 29,325,178 円でありましたので、差引残額 176,977,589 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越してあります。

次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
予 算 現 額	円 31,303,597,000	円 31,923,332,000	円 △619,735,000	% △1.9
調 定 額	34,058,345,743	35,345,730,827	△1,287,385,084	△3.6
収 入 済 額	31,454,167,987	32,266,855,538	△812,687,551	△2.5
不 納 欠 損 額	317,435,516	351,692,460	△34,256,944	△9.7
収 入 未 済 額	2,290,710,151	2,730,429,829	△439,719,678	△16.1
収 入 率	% 92.4	% 91.3	-	1.1

調定額 34,058,345,743 円に対し、収入済額が 31,454,167,987 円でありましたので、収入率は 92.4%で前年度に比較し 1.1 ポイント高くなっております。

第 1 款第 1 項国民健康保険税は、第 1 目一般被保険者国民健康保険税と第 2 目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額 8,173,455,165 円に対し、収入済額は 5,576,821,776 円で、収入率は 68.2%となり、前年度に比較し 3.2 ポイント高くなっております。

なお、第 1 目と第 2 目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第 1 目一般被保険者国民健康保険税は、調定額 7,919,825,304 円に対し、収入済額は 5,403,672,883 円で、収入率は 68.2%、第 2 目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額 253,629,861 円に対し、収入済額は 173,148,893 円で、収入率は 68.3%となっております。

不納欠損額は 317,435,516 円で、前年度に比較し 34,256,944 円減少しておりますが、その主なものは、第 1 款国民健康保険税の 317,126,740 円で、前年度に比較し 34,211,247 円減少しております。

収入未済額は、2,290,710,151 円で、前年度に比較し 439,719,678 円減少しておりますが、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	31,303,597,000	31,923,332,000	△619,735,000	△1.9
支 出 済 額	31,058,688,303	31,832,233,497	△773,545,194	△2.4
不 用 額	244,908,697	91,098,503	153,810,194	168.8
執 行 率	% 99.2	% 99.7	—	△0.5

予算現額 31,303,597,000 円に対し、支出済額が 31,058,688,303 円でありましたので、執行率は 99.2%で前年度に比較し 0.5 ポイント低くなっております。

不用額は、244,908,697 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費第 1 項療養諸費において医療費が見込みを下回ったことによるもの 171,361,190 円、第 2 項高額療養費において予定した高額療養費が見込みを下回ったことによるもの 47,868,244 円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、114,649,000 円を積立てました。

以上のとおり、収入済額 31,454,167,987 円に対し、支出済額は 31,058,688,303 円でありましたので、差引残額 395,479,684 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	24,380,527,000	23,514,356,000	866,171,000	3.7
調 定 額	24,442,853,078	23,598,575,991	844,277,087	3.6
収 入 済 額	24,279,968,478	23,436,334,716	843,633,762	3.6
不 納 欠 損 額	43,013,000	45,772,975	△2,759,975	△6.0
収 入 未 済 額	124,229,800	119,276,700	4,953,100	4.2
収 入 率	% 99.3	% 99.3	-	0.0

調定額 24,442,853,078 円に対し、収入済額が 24,279,968,478 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.3%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	24,380,527,000	23,514,356,000	866,171,000	3.7
支 出 済 額	24,048,419,924	23,422,161,897	626,258,027	2.7
不 用 額	332,107,076	92,194,103	239,912,973	260.2
執 行 率	% 98.6	% 99.6	-	△1.0

予算現額 24,380,527,000 円に対し、支出済額が 24,048,419,924 円でありましたので、執行率は 98.6%で前年度に比較し 1.0 ポイント低くなっております。

不用額は 332,107,076 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費において利用件数が見込みを下回ったことなどによるもの 323,151,914 円などであります。

以上のとおり、収入済額 24,279,968,478 円に対し、支出済額は 24,048,419,924 円でありましたので、差引残額 231,548,554 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,899,682,000	2,814,002,000	85,680,000	3.0
調 定 額	2,892,337,627	2,810,146,787	82,190,840	2.9
収 入 済 額	2,869,884,156	2,784,031,665	85,852,491	3.1
不 納 欠 損 額	867,000	1,972,800	△1,105,800	△56.1
収 入 未 済 額	24,530,371	26,358,022	△1,827,651	△6.9
収 入 率	% 99.2	% 99.1	-	0.1

調定額 2,892,337,627 円に対し、収入済額が 2,869,884,156 円でありましたので、収入率は 99.2%で前年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,899,682,000	2,814,002,000	85,680,000	3.0
支 出 済 額	2,863,374,675	2,775,812,084	87,562,591	3.2
不 用 額	36,307,325	38,189,916	△1,882,591	△4.9
執 行 率	% 98.7	% 98.6	-	0.1

予算現額 2,899,682,000 円に対し、支出済額が 2,863,374,675 円でありましたので、執行率は 98.7%で前年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

不用額は 36,307,325 円となっておりますが、その主なものは第 2 款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの 32,275,929 円などであります。

以上のとおり、収入済額 2,869,884,156 円に対し、支出済額は 2,863,374,675 円でありましたので、差引残額 6,509,481 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,591,753,000	1,603,927,000	△12,174,000	△0.8
調 定 額	1,589,158,179	1,604,897,597	△15,739,418	△1.0
収 入 済 額	1,585,721,717	1,601,317,047	△15,595,330	△1.0
不 納 欠 損 額	1,132,790	0	1,132,790	皆増
収 入 未 済 額	2,303,672	3,580,550	△1,276,878	△35.7
収 入 率	% 99.8	% 99.8	—	0.0

調定額 1,589,158,179 円に対し、収入済額が 1,585,721,717 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.8%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,591,753,000	1,603,927,000	△12,174,000	△0.8
支 出 済 額	1,584,415,021	1,599,968,839	△15,553,818	△1.0
不 用 額	7,337,979	3,958,161	3,379,818	85.4
執 行 率	% 99.5	% 99.8	—	△0.3

予算現額 1,591,753,000 円に対し、支出済額が 1,584,415,021 円でありましたので、執行率は 99.5%で前年度に比較し 0.3 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 1,585,721,717 円に対し、支出済額は 1,584,415,021 円でありましたので、差引残額 1,306,696 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	15,271,000	114,032,000	△98,761,000	△86.6
調 定 額	15,151,761	113,595,069	△98,443,308	△86.7
収 入 済 額	15,151,761	113,595,069	△98,443,308	△86.7
収 入 率	% 100.0	% 100.0	-	0.0

調定額 15,151,761 円に対し、収入済額が 15,151,761 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成28年度	平成27年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	15,271,000	114,032,000	△98,761,000	△86.6
支 出 済 額	15,110,714	113,595,069	△98,484,355	△86.7
不 用 額	160,286	436,931	△276,645	△63.3
執 行 率	% 99.0	% 99.6	-	△0.6

予算現額 15,271,000 円に対し、支出済額が 15,110,714 円でありましたので、執行率は 99.0% で前年度に比較し 0.6 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 15,151,761 円に対し、支出済額は 15,110,714 円でありましたので、差引残額 41,047 円は、剰余金として平成 29 年度へ繰越しております。

次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
調 定 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 率	% 100.0	% 100.0	-	0.0

調定額 2,675,698 円に対し、収入済額が 2,675,698 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
不 用 額	1,302	1,302	0	0.0
執 行 率	% 100.0	% 100.0	-	0.0

予算現額 2,677,000 円に対し、支出済額が 2,675,698 円でありましたので、執行率は前年度と同率の 100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 2,675,698 円でありましたので、差引残額はありません。

最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 973,000	円 704,000	円 269,000	% 38.2
調 定 額	972,764	154,222	818,542	530.8
収 入 済 額	972,764	154,222	818,542	530.8
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 972,764 円に対し、収入済額が 972,764 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 973,000	円 704,000	円 269,000	% 38.2
支 出 済 額	972,764	154,222	818,542	530.8
不 用 額	236	549,778	△549,542	△100.0
執 行 率	% 100.0	% 21.9	—	78.1

予算現額 973,000 円に対し、支出済額が 972,764 円でありましたので、執行率は 100.0%で前年度に比較し 78.1 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 972,764 円でありましたので、差引残額はありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における平成 28 年度決算の概要についての説明を終わります。

なお、決算書のほか、地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。